

2015年7月(vol.673)

■ニュースピックアップ

- ・建設業福祉共済団全国事務担当者会議
- ・正副会長会議、三役会
- ・平成27年度「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」

建設業福祉共済団全国事務担当者会議

7月2日、東京都で「建設業福祉共済団全国事務担当者会議」が開催された。

国土交通省から「建設業における担い手の確保・育成について」の講演があり、議事として、本年度の加入促進活動や契約状況、広報活動等について共済団の各担当者から説明、報告があった。

[▲TOP▲](#)

正副会長会議・三役会

7月9日、滋賀県建設会館(夢けんプラザ)で「正副会長会議、三役会」を開催。

議題(1)平成27年6月末の予算執行状況について (2)滋賀県建設産業魅力アップ事業について (3)次期参議院議員選挙の全建推薦者の決定について(足立敏之氏に決定) (4)鳥インフルエンザ・口蹄疫への本会協力に関する滋賀県との協定について一協議を行った。

その後、①改正品確法運用指針の訪問周知活動について ②反社会勢力からの不当要求対応について ③今後の協会関連スケジュールについて一事務局より報告を行った。

[▲TOP▲](#)

平成27年度「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」

7月23日、東京都の経団連会館において全建主催による「平成27年度建設業社会貢献推進月間中央行事」が開催された。

冒頭、全建近藤会長が西日本を中心とした台風11号による被害など、豪雨や火山活動、地震が起きている日本列島であるが、その中にあって建設業は課せられた社会的使命を痛感し災害対応を含めてこれまで様々な社会貢献をしてきた。

こうした活動を国民、社会が正しく理解してもらうため、全建では2006年より毎年7月を建設業社会貢献推進月間と定めて各種の取組みをしており、本年度は記念すべき10周年を迎えることになったと挨拶された。続いて、来賓の国土交通省土地・建設産業局長毛利信二氏から建設業の幅広い貢献活動に謝意ときつい仕事であるがやりがいと誇りを持てる産業であることを発信できるのはこうした活動の実績が重要であり、今後も建設業の社会貢献活動を広くアピールし建設業の魅力の発信に貢献してほしいと挨拶があった。

表彰式では災害復旧、環境美化、啓もう活動など地域において貢献した協会、支部、企業に表彰状と記念品が贈られた。本県からは、防災支援活動で大津支部と環境美化活動で大津支部(株)大伴組が受賞された。また、受賞された中より代表で事例発表が行われ、本県で受賞された大津支部『防災支援活動の見える化』について、(株)昭建兼光副社長から資料に基づき説明された。あと一つの事例では広島県建設工業協会から『広島市北部土砂災害への対応について』が説明された。

続いて、記念講演会が行なわれ、内閣府政策統括官の日原洋文氏から『津波防災の日』の取組みについて、東京大学生産技術研究所・都市基盤安全工学国際研究センター教授の桑野玲子氏の特別講演が行われた。

[▲TOPへ](#)

◆会員変更事項

・2015年7月

■湖南支部

飼井上工業(代表者)

変更前 駒井 一男

変更後 小久保隆則

■甲賀支部

近江道路土木飼(代表者・会社名のよみ)

変更前 山内 基次 オオミドウロドボクカブンキカイシャ

変更後 山本 正史 オオミドウロドボクカブンキカイシャ

三和建設飼(代表者)

変更前 田邊 友子

変更後 田邊 文良

■彦根支部

飼コテラ(代表者)

変更前 小寺 健滋

変更後 小寺 定子

■高島支部

桑原物産飼(代表者)

変更前 斎藤 松雄

変更後 平井 幸雄

◆ 協会日誌

・7月

2日 広報委員会

建設業福祉共済団全国事務担当者会議

6日 改正品確法周知活動(甲良町)

7日 建設青年会議環境事業

技士会正副会長会議・企画運営委員会合同会議

8日 改正品確法周知活動(愛荘町、彦根市、多賀町、豊郷町)

全国建産連専門工事業理事連絡会発足会議

9日 正副会長会議

三役会

10日 建設界野球大会チーム代表者会議

近畿建設青年会議全国大会実行委員会

14日 建産連社会貢献委員会・防災委員会

16日 建設業安全衛生大会

23日 建設業社会貢献活動推進月間中央行事

労働局長安全衛生ノットホール

25日 技士会正副会長会議・企画運営委員会合同会議

31日 全国建設青年会議全国大会準備会

◆ 会議・部会・委員会等

広報委員会

7月2日、県建設会館(夢けんプラザ)にて「第2回広報委員会」が開催されました。

委員会では、夢けんせつ秋号の企画案について、第21回フォトコンテスト、第3回夢けんプラザ絵画コンクールのPR活動について話し合いが行われました。

[▲TOPへ](#)

建設青年会議 環境委員会事業

CESA「生き物を守り育てる河川ウォッチング」

7月7日、甲賀市立伴谷東小学校小学5年生78名を対象に環境郊外学習を実施。

桑原委員長のあいさつのあと、青年会議メンバーが安全対策を万全のうえ河川現場まで誘導を行い現場に到着後、川の役割や構造、昨年の台風18号の水害被害から学んだ安心できる川づくりの話、米作りには川が必要不可欠の話などを中心にみんなの暮らしに大きくかかわっている道路、川などを造っているのが建設業という仕事と説明した。続いて、CESA今村氏より「川原の生き物や自然について」と「川と環境にやさしい工事について」の勉強を行った。

その後、学校へ戻り、外で学んだことの復習とともに、山の水、川の水、琵琶湖の水の飲み比べ実験を行った。

そして最後に、好きな絵を描いたりしてオリジナルエコバッグづくりを楽しんでもらった。



[▲TOPへ](#)

全国建設青年会議第20回全国大会第3回準備会

7月31日、リーガロイヤルホテル京都において『第20回全国青年会議全国大会第3回準備会』が開催されました。

当日は各ブロックより154名の出席があり、近畿ブロックでは71名が出席、滋賀県建設青年会議からも参加。

議事に先立ち、関剛摩第20回全国大会会長のあいさつが行われ、続き来賓の清水将之近畿地方整備局企画部企画調整官からあいさつが述べられました。

議事では、第20回全国大会の展示についてや全国建設青年会議内規等について協議されました。

続いて、足立敏之氏(前国土交通省技監)による特別講演・演題「建設業の再生にむけて」が行われました。



[▲TOPへ](#)

◆ 関係団体

■ 一般社団法人 滋賀県土木施工管理技士会

正副会長会議・企画運営委員会合同会議

7月7日、夢けんプラザにおいて土木施工管理技士会の「正副会長会議・企画運営委員会合同会議」が開催されました。

当日は、滋賀県建設産業魅力アップ事業について審議が行われ、魅力アップ事業については、企画運営委員会委員に出席いただき、事業についての設立趣旨・事業運営の実行委員について、また本題の魅力アップ事業の内容(イメージ)の説明を行い、技士会として行う事業を各委員会で役割分担を行いました。

[▲TOPへ](#)

正副会長会議・企画運営委員会、施工技術・労務安全委員長 合同会議

7月25日、夢けんプラザにおいて土木施工管理技士会の「正副会長会議、企画運営委員会、施工技術・労務安全委員長合同会議」が開催されました。

当日は、滋賀県建設産業魅力アップ事業について審議が行われ、魅力アップの事業①建設現場見学会②3Dプリンターによる実演③建設工事現場バーチャル写真④マルチロータ(ドローン)の飛行⑤ユニホーム・参加記念品について、各委員会ごとに担当を決め、審議を行いました。

[▲TOPへ](#)

■ 公益社団法人 滋賀県建設産業団体連合会

全国建産連専門工事業理事連絡会発足会議

7月8日、「全国建産連専門工事業理事連絡会発足会議」を開催。

鹿野建産連副会長が理事に就任されている全国建産連の活動として、改正品確法の浸透状況や担い手確保の問題などについて全国各ブロックの専門工事業団体の意見や要望を発信していくこととなり、本連合会が近畿ブロック3団体の幹事連合会として3団体の取りまとめを行っていくこととなった。

[▲TOPへ](#)

社会資本整備委員会

7月14日、平成27年度公益社団法人滋賀県建設産業団体連合会の「第1回社会資本整備委員会」(委員長・滋賀県コンクリート製品協会会长・桑名宏幸)が夢けんプラザで行われた。

委員会の目的として、社会資本整備に関する事業を促進するために、担い手

育成事業を通じて建設産業に関する理解を促進し、建設産業における人手不足の解消に寄与するとともに、啓発セミナーを通じて県下の住民を対象とした社会資本整備に関するセミナーを実施することにより、社会資本整備の理解を促進することとしている。

議題は下記のとおり。本年度の事業について、また、事業の取組みについて説明を行い審議しました。

■その事業として

1. 担い手育成事業

建設現場見学会については、過年度は工業高校を対象に年3回の建設現場の見学会を行なってきました。本年当事業年度においては参加対象を高校生のみでなく、小学生、女性対象及び一般住民を対象とした、参加者のニーズに即した以下の見学会を開催する事となりました。

◎小学生及び中学生を対象とした現場見学会については、県下の学校に対し案内文を通知し、希望を募る。小中学生が興味あると考えられる重機等の見学や、ふれあいを中心に見学会を実施し、建設産業への興味を促進する。

◎高校生については、過年度に実施してきたとおり、県下の工業高校に対して通知を行い、将来の建設産業の担い手育成を促進する。

◎女性を対象とした事業については、建設産業に従事する女性との相談会を合わせて開催することにより、建設産業における女性参画の促進を図る。

◎一般を対象とした現場見学会については、県の広報等で広く参加者を募集するとともに、県の土木事務所にも協力いただき、多くの参加者が興味を持つもらえる建設現場を選定し、社会資本整備への理解を促進する。

2. 啓発セミナー事業

当事業年度も実施する事業であり、県下の住民を対象とした災害対策をはじめとした社会資本整備に関する啓発セミナーを1回実施する。

当事業年度においては、時代や開催場所を考慮し一般住民を対象とした、より効果的なテーマを選定したセミナーの実施を予定している。

災害対策委員会

7月14日、平成27年度公益社団法人滋賀県建設産業団体連合会の「第1回災害対策委員会」(委員長・一般社団法人全国クレーン建設業協会滋賀支部支部長・土沢健一)が夢けんプラザで行われた。

委員会の目的として、滋賀県内における建設産業における緊密な協力を確立し、災害対策をはじめとした社会資本整備に関する事業等を行い、公共の福祉の増進に寄与すること。

議題は下記のとおり。本年度の災害対策事業について、また、設置作業について説明を行い審議しました。

■事業として

1. かまどベンチ事業

この事業につきましては、平成23年度の開始から4年が経過し、無償で、各地域31ヵ所に62基のかまどベンチを製作、設置してきました。地域住民からの認知度も高まり、近年では設置の依頼もきています。

かまどベンチの計画の立案から設置場所の選定を行うとともに、かまどベンチ事業運営を計画的に実施しました。当事業年度においても地域における災害対策を促進していくことを計画、8地区(大津、湖南、甲賀、東近江、彦根、長浜、伊香、高島)に各2基の設置を行う予定をしました。

2. 地域活性化事業

社会資本整備について民間の力を活用する試みは従来から行われてきているが、官の主導による計画や実施には限界があり、今最も必要とされているのは、それぞれの地域が持つ魅力や強みを引き出すことによる地域の活力の維持・向上を目的とした、民間の力による地域住民のニーズに即した社会資本整備の実現であり、この目的実現のため、当連合会においては、それぞれの地域が持つ魅力や強みを引き出すことによる、地域の活力の維持・向上を目的とした事業を「災害対策委員会」主導のもと実施する事。

本年度も、具体的には前年度から行っている取り組みとして、かまどベンチ設置参加者に対し、有識者(講師・西村雅征氏(湖国すまい・まちづくり推進協議会より))による災害対策に関する勉強会を実施し、地域住民の災害対策意識改革や理解促進の向上に努める。

■建設業労働災害防止協会 滋賀県支部

建設業安全衛生大会

7月16日、大津プリンスホテルにて「平成27年度建設業安全衛生大会」が盛大に開催され、約400名余りの参加があった。

第一部では、本庄支部長の開会の挨拶に始まり、その後労働災害に尽力している事業者・個人に対する表彰が行われた。また辻知之滋賀労働局長、田中弘明滋賀県土木交通部部長代理、山口達也琵琶湖河川事務所所長、錢高一善(建設業労働災害防止協会会长)より祝辞を頂いた。

第二部では、川嶋淳司氏(滋賀県警察本部課長補佐)、水野健介氏(建設業労働災害防止協会技術管理部安全管理士)による特別講演が行われた。



[▲TOPへ](#)

滋賀労働局との合同パトロール

7月23日、滋賀労働局との合同パトロールが守山市の滋賀県立成人病センター敷地内で進められている「成人病センター第2期改築工事」の現場で実施された。

当日は、滋賀労働局から辻労働局長他4名が参加。当支部からは、本庄支部長、吉川事務局長が参加した。

施工者の熊谷組・西村建設・笠川組建設工事共同企業体の担当者より工事概要及び安全衛生活動について説明後、現場の巡視を行った。

現場巡視後には辻労働局長から安全訓話、本庄支部長より総括講評、大津労働基準監督署担当官より個別講評があった。その後職長代表が安全宣誓を行い、全工期無災害を誓った。



[▲TOPへ](#)

■滋賀県建設界野球連盟

滋賀県建設界野球連盟チーム代表者会議

7月10日、夢けんプラザで「平成27年度滋賀県建設界野球連盟チーム代表者会議」が開催された。

会議では、

- ①新チームの入会について
- ②平成26年度事業報告、収支決算報告
- ③平成27年度事業計画(案)、収支予算(案)
- ④第52回大会要綱(案)

一の議題が提出され、全てにおいて承認された。

今大会の試合日程は、次のとおり。

- ・**8月22日(土)** 開会式、第1日目(1、2回戦)
(皇子山球場、皇子山グランド)
- ・**8月29日(土)** 第2日目(準々決勝)
(皇子山グランド)
- ・**9月19日(土)** 第3日目(準決勝、決勝)、閉会式
(皇子山球場)



[▲TOP▲](#)



雇用 改善

●建設労働者確保育成助成金

建設雇用改善助成金は、平成25年5月16日をもって廃止され、新たに建設労働者確保育成助成金が創設されました。

●在職者訓練コースのご案内

★能力開発・教育コース情報検索

●雇用保険制度が変わりました！ [\(PDFファイル\)](#)

◆ その他

☆滋賀県建設青年会議

『オトコらしい男が集まった婚活パーティー』 今年も開催!!

開催日 9月26日(土)

場 所 フェリエ南草津(草津市)

◆ 過去の月刊レポート

クリックすると、月ごとの月刊レポートを見るることができます。

■2015年

4月	5月	6月 <small>new!</small>	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2014年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2013年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2012年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2011年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



■2010年

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

